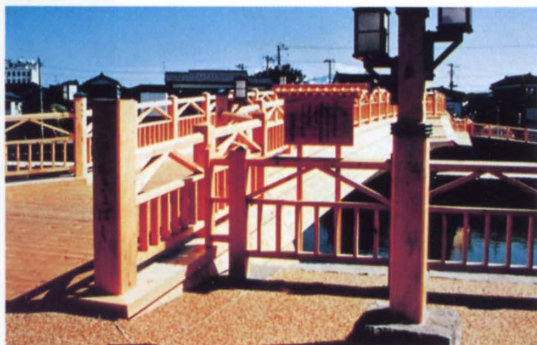




5

山居橋 さんきよばし



DATA・BOARD ⑤

- ①山形県酒田市山居町1丁目
- ②延長：54m、幅員：2m（バルコニー部分4m）
- ③照明灯ほか
- ④鋼床版単純箱桁、能登産ヒバ材ほか



山居倉庫前には、かつて新井田川対岸との間に木橋が架っていた。この木橋は、庄内米の倉庫建設と同時に市内を結ぶために架橋されたもので、庄内米の歴史を語るうえで重要な役割を果たしていた。「山居橋」は、観光ゾーン整備のひとつとして、周辺の古い街並みの整備と合わせて、昔のイメージで復元したものである。

架橋にあたっては、山居倉庫や周囲の景観に配慮し、床版、高欄、桁隠しなどの外観はすべてヒバ材により施工し、和風の木橋を表現した。また、中央部にはバルコニーを設け、ゆとりの空間を生み出し、さらに行灯風の照明灯を設置したほか、歩道は砂利敷き舗装、橋台や擁壁部分は石積み風の吹き付け塗装により周辺との調和を図った。

●ふるさとを紹介する道